



普及センター

もりおか 11月

インターネットでオールカラーの記事が読めるよ！

いわてアグリベンチャーネット 普及センターもりおか

検索

第171号平成28年10月24日発行
盛岡農業改良普及センター
盛岡市内丸11-1 盛岡地区合同庁舎
TEL 019-629-6726 FAX 019-629-6739

「盛岡地方集落営農経営力向上講座(第1回)」のお知らせ

主催：盛岡地方農業農村振興協議会

開催日時：平成28年11月8日(火) 10:30~15:30

開催場所：盛岡市飯岡農業構造改善センター（盛岡市下飯岡8地割100）

対象：盛岡地方の集落営農組織（法人を除く）、
各市町・農業委員会・JAいわて中央・JA新岩手の担当者

定員：6組織程度（各組織から2~5名程度）

内容：経営ビジョンの作成演習、事例研修

参加費：無料（昼食は各自御準備願います。）

申込締切・定員：11月4日(金)（定員になり次第、締め切らせていただきます）



※ 連続講座になりますので、第2回(11月22日(火)、経営計画・行動計画の作成演習)、
第3回(12月6日(火)、法人化スケジュールの作成演習)にも御参加ください。

※ 議論・情報共有のため、役員や事務局担当の方など複数名で御参加ください。

【お申込み・お問い合わせ】

盛岡農業改良普及センター 担当：小田中 ☎629-6733 受付時間(月~金 8:30~17:00)

盛岡管内で農作業死亡事故が続いています

農作業事故にくれぐれも注意しましょう！



- 事故は、農業機械の使用時だけでなく、様々な場面で起きています。
- 万全の体調で作業に臨むとともに、家族や仲間と一声掛け合い、なお一層、注意するようにしましょう。
- また、今年は例年以上にクマが出没しています。農作業にあたっては、クマとの不意の遭遇にも気をつけましょう。

◎ 管内で発生した死亡事故の原因

- ・刈り取った雑草を片づけ中、水路に転落。
- ・集めた枯れ草を焼却中、衣服に引火。
- ・狭い道でトラクターを運転中、横転。

～現在 秋の農作業安全運動中 (9/15~11/15)～

H28 スローガン

気をつけて！互いに声かけ 農作業安全

盛岡農業改良普及センターの各チームの活動を紹介します！

経営体育成チーム

経営体育成チームでは、主に集落営農組織の経営高度化や認定農業者等の経営改善、農業農村指導士の活動に関する支援を担当しています。

- ◇ 集落営農組織に対する法人設立のための経営ビジョンの策定や、新規品目の導入等による経営の多角化への支援を行っています。
- ◇ 認定農業者等に対する経営改善計画の達成に向けた助言や、リーディング経営体*育成候補者に対する単年度経営計画の実践支援のほか、農作業安全の取組に対する支援を行っています。
- ◇ 岩手県農業農村指導士協会県中央ブロック(アグリサミットもりおか)の活動を支援しています。

〔※ リーディング経営体：年間3千万円(肉牛肥育及び酪農は5千万円)以上の販売額を実現する経営体や、法人化した集落営農組織での経営の多角化等に取り組む先導的な経営体〕



矢巾地域の集落営農組織によるズッキーニ圃場の相互巡回(8/18)



関東自動車工業(株)OBによる現地「カイゼン」指導(9/28、紫波町の法人組織対象)



アグリサミットもりおか現地研修会(8/23、八幡平市で開催)

就農・起業支援チーム

就農・起業支援チームでは、新規就農者の育成、生活研究グループや女性農業者の活動支援、食文化伝承や6次産業化支援、4H Cを担当しています。

- ◇ 新規就農希望者の相談、就農に向けた研修の紹介、経営開始のための計画作成の助言、就農後の経営改善の支援を行っています。
- ◇ 女性農業者の研究活動や研修を支援するなど、女性農業者の育成を行っています。また、盛岡地方の各農村生活研究グループ連絡協議会の豊かで活力ある地域社会づくりに向けた活動を支援しています。
- ◇ 「岩手県食の匠」による食文化伝承活動や、産直や農産加工の取組による6次産業化を支援しています。
- ◇ 農村青年で組織する盛岡広域ヤングファーマーズ・CREEIGHT(4H C)の交流や情報発信活動を支援しています。



新規就農者の雇用を活用した経営改善の先進事例視察研修会(7/8、盛岡市で開催)



女性農業者の研究グループ活動で行っている花育、食育の活動(10/17、紫波町の保育園で行われた花育活動)



女性農業者を対象にした農業機械研修会(7/27、矢巾町で開催)